

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース
April 2025

fiaf 国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAPFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAPFの会員です。

4

麦秋

企画上映

没後
10年

原節子

深夜の歌声

企画上映

映画の中国 —1930年代—

エクズネ・ケデイの幽体離脱

イベント上映

浦木元空と青山真治 「BAUS」その後

通年上映

午前11時の 日本映画・ アジア映画 classics

博多どんたく

通年上映

アーカイヴ 発見

許救師

浦木元空と青山真治・「BAUS」その後

◎特別料金/イベント紹介欄に詳細記載

その他の上映

◎観覧料:大人=500円/大学生・高校生=400円/中学生・小学生=300円
福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員=250円(要証明書・会員証原本提示)
障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

◎定員(242席、車椅子席4席)・各回入替制/当日券のみ・各回上映の1時間前から販売(上映開始30分後まで)

没後10年 原節子

会期：4月2日(水)～20日(日) ※休館日・休映日除く

◎すべて福岡市総合図書館収蔵作品/特に表記ないもの35ミリフィルム上映

4 金 12 土
11:00 14:00



監督：山中貞雄
出演：河原崎長十郎
中村翫右衛門

1936 / 日活・太秦発声 / 白黒 / 81分 / 16ミリフィルム上映

河内山宗俊

浪人・金子市之丞は夜店で甘酒を売ってお浪がお気に入り。お浪の弟・広太郎が河内山宗俊の居酒屋に出入りしたことから、宗俊もお浪と出会いその純粋さに惹かれる。ところが広太郎の借金のためお浪が売られそうだと知った市之丞と宗俊は、お浪を救うため立ち上がる。歌舞伎を原作とした映画だが、自由に脚色されている。可憐なお浪を当時15歳の原節子が演じている。監督は夭折の天才・山中貞雄。

6 日 16 水
14:00 14:00



監督：木下恵介
出演：佐野周二
原節子

1949 / 松竹(大船) / 白黒 / 89分 / 16ミリフィルム上映

お嬢さん乾杯

自動車整備工場を営む石津圭三は仕事一辺倒で、34歳で独身だった。ある日取引先から旧華族の令嬢・泰子との縁談を持ちかけられる。身分が違うと嫌がる圭三だったが、会ってみると泰子の美しさに一目惚れ。しかし二人の交際はギクシャクしたものだった。戦後の華族制度の廃止、新興成金の誕生などの社会背景盛り込んだコメディタッチの作品。原節子が木下恵介監督作品に出演した唯一の映画。

3 木 20 日
11:00 11:00



監督：小津安二郎
出演：笠智衆
原節子

1949 / 松竹(大船) / 白黒 / 108分

晩春

東大教授の曾宮周吉には一人娘の紀子がいた。周吉は妻を亡くした後身の回りの世話を紀子に頼っていたが、紀子も適齢期を迎えていた。ある日叔母から縁談を持ちこまれる。父親が一人暮らしになることを心配する紀子を安心させようと、周吉は再婚を考えていると言ってしまふ。本作から小津監督は野田高梧と共同で脚本を書くようになり、数々の傑作が誕生する。また原節子が初めて小津映画のヒロインとなった作品である。

3 木 19 土
14:00 14:00



監督：小津安二郎
出演：笠智衆
原節子

1951 / 松竹(大船) / 白黒 / 125分

麥秋(麦秋)

間宮紀子は28歳のOL。ある日伯父から縁談をもちかけられ、会社の上司の佐竹からも見合いを勧められる。間宮家は紀子の結婚を巡ってちょっとした騒ぎになる。しかし最後に紀子が結婚を決意したのは意外な人物だった。名作「晩春」のスタイルを踏襲しながら、登場人物を増やしている。「晩春」「東京物語」と並んで小津の代表作とされ、小津の最高傑作という評価もある名作。

11 金 20 日
14:00 14:00



監督：黒澤明
出演：三船敏郎
森雅之

1951 / 松竹 / 白黒 / 166分

白痴

復員してきた亀田は故郷北海道への帰路、赤間と知り合う。二人は札幌の写真館に飾られた妙子の写真に心惹かれる。やがて妙子と知り合った二人だが、赤間は金力で妙子と結婚しようとする。妙子は亀田にも惹かれるものを感じるのだった。ドストエフスキーの同名原作の舞台を日本に移して忠実に映画化したものだが、セリフの多い原作を映像的に表現しようとしている。妙子を演じる原節子の美しさが際立つ。

5 土 9 水
11:00 14:00

5 土 10 木
14:00 14:00



監督：今井正
出演：池部良
原節子

青い山脈<新子の巻>

續 青い山脈

梅光女学校の寺沢新子は雑貨屋で留守番をしていた金谷六助と知り合う。そして新子にあやしげなラブレターが届く。同級生のイタズラと思った新子はクラス担当の島崎に相談、島崎はクラスの問題として生徒と議論する。このことで学園は大騒ぎとなっていく。石坂洋次郎原作の映画化だが、本作は民主主義啓蒙を目的に作られており、思春期の恋愛を明るくユーモアをこめて描いている。主題歌と共に大ヒットした。

1949 / 藤本プロ / 白黒 / 各91分

4 金 13 日
14:00 11:00



監督：成瀬巳喜男
出演：上原謙
原節子

めし

岡本初之助と妻の三千代の夫婦は大阪でつましく暮らしていた。恋愛結婚して5年だが、最近夫婦の会話も少なくなっていた。ある日初之助の姪の里子がやってくる。奔放な里子に振り回される三千代の不満はつり、働くことを考える。林芙美子の遺作の映画化。成瀬監督が原節子や上原謙を初めて起用した作品で、50年代の日本映画黄金時代の幕開けを告げる秀作。

1951 / 東宝 / 白黒 / 97分

2 水 13 日 17 木
14:00 14:00 14:00



監督：小津安二郎
出演：笠智衆
東山千栄子

東京物語

尾道に暮らす老夫婦・周吉ととみが東京で暮らす子どもたちに会いにやって来る。医学博士の長男・幸一は忙しく、美容院を営む長女・志げも店が忙しく親の面倒を見れない。二人の世話をするのは戦死した二男・昌二の嫁の紀子だけだった。日本映画のみならず世界の映画史においても最高峰の評価を得ている小津安二郎の代表作。今なお世界中の映画監督に影響を与え続けている。原節子は紀子役で出演。

1953 / 松竹 / 白黒 / 136分

6 日 18 金
11:00 14:00



監督：成瀬巳喜男
出演：山村聡
原節子

山の音

尾形修一と菊子の間に子どもはなく、修一は浮気をしており、夫婦関係は冷え切っていた。修一の父・信吾はかいがいしく舅夫婦の世話をする菊子が不憫だった。ある日菊子は外出するが、それは修一の子どもの墮つためだった。川端康成原作の映画化。菊子と信吾の間に漂うエロチックでサスペンスに満ちた関係が本作の特徴である。成瀬映画の代表作の一本。

1954 / 東宝 / 白黒 / 94分

通年上映

5 土
17:00

アーカイヴ発見

監督兼主演を務めたラージ・カプールの代表作のひとつである「詐欺師」。70年前に製作されたハリウッド映画を、収蔵する貴重な35ミリフィルムで上映します。※フィルムの状態が悪いため、映像・音声に不明瞭な箇所があります。あらかじめご了承ください。

詐欺師

Shree 420
福岡市総合図書館収蔵作品



監督：ラージ・カプール 出演：ラージ・カプール ナルギス
1955年 / インド / 白黒 / 171分 / 35ミリフィルム上映 / 日本語字幕付き

職を求めて大都会ボンベイにやって来たラージャー。金持ちの女性マーヤーと知り合うのだが、いかさま賭博の仲間とされてしまう。あつという間に金を手に入れるラージャーだが、彼が好きだった女教師のヴィディヤーは墮落した彼のもとから去っていく。監督・主演を務めたラージ・カプールは当時の大スター。チャップリンに触発されたいで立ちなどコメディ的な要素も多く交えた、1950年代の社会派ドラマの傑作。 ※途中5分の休憩あり

企画上映

サイレントからトーキーに、そして激動する時代に生まれた中国映画を上映します。

映画の中国

—1930年代—

会期：4月23日(水)～5月2日(金) ※休館日・休映日除く

◎「おもちゃ」と「女神」は、伴奏音楽なしの無音で上映します。
◎「サウンド版」と表記された作品は、サイレント映画に音楽を付加したバージョンです。
◎すべて福岡市総合図書館収蔵作品／特に表記ないもの35ミリフィルム上映

23 水 14:00
5/2 金 14:00



Midnight Song

ある村の古い劇場に、劇団がやって来て公演を行う。主演の孫は上手く歌えずに苦勞するが、夜一人で練習するとどこからか歌声が聞こえ、孫はその歌声に助けられ公演は成功する。声の主を探す孫は屋根裏で黒マントの男と出会う。アメリカ映画「オペラ座の怪人」の中国版。封建的な社会に反抗する若者の悲劇に、中国の怪奇伝承がうまく取り入れられており、映画は大ヒットした。

監督：マーシュイ・ウェイパン 出演：フー・ピン チン・シャン
1937 / 中国 / 白黒 / 123分 / 日本語字幕付き

深夜の歌声

26 土 17:00
29 火・祝 11:00



Toy

おもちゃ
(無音上映)

蘇州の水郷の村で、泥人形や竹製品のおもちゃを作っている村があった。ロアン・リンユイ演じるイエお婆さんは次々と新しいおもちゃを考えるのだが、日本の侵略により村はめっちゃめちゃになってしまう。主演のロアン・リンユイ(阮玲玉)は、中国のグレート・ギャスターとも評された中国サイレント映画期の大スター。

監督：スン・ユイ 出演：ロアン・リンユイ リー・リー
1933 / 中国 / 白黒 / 108分 / 日本語字幕付き / サイレント

29 火・祝 14:00
5/2 金 11:00



Godness

女神
(無音上映)

母親は小さな子どもを抱えて娼婦として暮らしていた。ヤクザな男に虐げられる母親だが、子どもの成長だけが彼女の希望だった。ある日母親は金を盗んだ男を殺してしまう。母親は懲役刑を受け、学校の校長が子どもを引き取るのだった。1934年下半年における中国映画最大の収穫と高く評価された作品。悲劇の女性を演じるロアン・リンユイの演技が素晴らしい。

監督：ウー・ヨンカン 出演：ロアン・リンユイ リー・チェン
1934 / 中国 / 白黒 / 82分 / 日本語字幕付き / サイレント

25 金 11:00
27 日 14:00



Crossroads

十字路

病弱な小徐は大学を卒業したが職がなく、自殺を考える。それを知った友人たちは小徐を助け、4人で暮らすことになる。ある日友人の一人ラオチャオは町で見かけた女性・楊に一目ぼれする。不景気による自殺や失業などの社会問題が描かれつつも、映画のテンポは喜劇的であり、アメリカ映画に影響されたと思われる軽快なギャグがちりばめられている。戦前の小津安二郎監督作品を彷彿とさせる。

監督：シェン・シーリン 出演：チャオ・タン パイ・ヤン
1937 / 中国 / 白黒 / 109分 / 日本語字幕付き

24 木 14:00
27 日 11:00



Spring Breed of Silkworms

春蚕

トンパオ家は蚕を育てており、借金をして桑の葉を買い、家族全員で働き、見事な繭が出来上がる。しかし近所の問屋は倒産し、都会では繭を買いたたかれてしまう。農村の生活をリアリズムタッチで描いた作品で、蚕から繭ができるまで、季節を追って描かれる。上海の映画スタジオらしくジャズなどの音楽が使われているのも注目。

監督：チョン・プーカオ 出演：シアオ・イン コン・チアノ
1933 / 中国 / 白黒 / 102分 / 日本語字幕付き / サウンド版

24 木 11:00
26 土 14:00



The Big Road

大いなる路

チンは都会で暮らすよりも出舎で働こうと、地方の道路建設現場に向かう。仕事は過酷だったが、そこには建設の希望があふれていた。チンは次第に労働者のリーダー格になっていくが、親方はチンを危険人物とみなすようになる。中国映画サイレント期を代表するスン・ユイ監督の代表作の一本。道路工事の単調な仕事の中にリズム感や躍動感を感じさせる演出は見事。

監督：スン・ユイ 出演：チン・イェン リー・リー
1934 / 中国 / 白黒 / 110分 / 日本語字幕付き / サウンド版

25 金 14:00
26 土 11:00



Street Corner Angels

街角の天使

小紅は騙されて上海につれてこれ、茶館や居酒屋で芸をさせられる。小紅の家の近くにラッパを吹く陳が住んでおり、二人は次第に親密になっていく。ある日ヤクザの成龍が小紅を気に入り、自分のものしようとする。小紅と陳は友人の助けを借り、二人で街を逃げ出す。1930年代の上海に暮らす貧しい人々の様子を生き生きと描いた作品。アメリカ映画「第七天国」を下敷きにしたと思われる、明るい雰囲気の特徴。

監督：ユアン・ムーチー 出演：チャオ・タン チョウ・シュアン
1937 / 中国 / 白黒 / 95分 / 日本語字幕付き

通年上映

午前11時の日本映画・アジア映画 classics

福岡市総合図書館が収蔵する作品のなかから、日本とアジアの選りすぐりの古典映画や名作を木曜・金曜・土曜に週替わりで上映します(一部期間を除く)。

10 木 11:00 11 金 11:00 12 土 11:00

博多どんたく

監督：丸根賛太郎
出演：阪東妻三郎
入江たか子



福岡市総合図書館収蔵作品

博多八丁兵衛は男気溢れる博多商人。ある日八丁兵衛は芸者のおせいと知り合い、恋仲となる。しかし黒田藩の勘定奉行・雨森もおせいを狙っていた。また雨森は城の改修工事のため重税を課し始める。博多八丁兵衛は実在の博多商人で、本作は八丁兵衛を主人公として創作された物語。博多町人と黒田藩の関係が元となっている人情味あふれる作品。

1948 / 大映 / 白黒 / 78分 / 16ミリフィルム上映

17 木 11:00 18 金 11:00 19 土 11:00

ドゥルの少年期

Doel, The Betawi Boy

監督：シュマンジャヤ
出演：ラノ・カルノ
フィフ・ユン



福岡市総合図書館収蔵作品

ジャカルタ郊外に住む少年ドゥルは、学校に行きかかったが、父親が許さなかった。ある日父親が事故死し、ドゥルは母親を助けて働かねばならなくなる。インドネシア各地からジャカルタに集まって来た人々の生活を描いて当時大ヒットとなった作品。監督の少年期の回想も含まれている。

1973 / インドネシア / カラー / 86分 / 35ミリフィルム上映 / 日本語字幕付き

3/30日	自主上映/福岡映画サークル協議会	
31月	休館日	
4/1火	休館日	
2水	14:00 東京物語	
3木	11:00 晩春 14:00 麥秋(麦秋)	
4金	11:00 河内山宗俊 14:00 めし	
5土	11:00 青い山脈(新子の巻) 14:00 續 青い山脈	17:00 詐欺師
6日	11:00 山の音 14:00 お嬢さん乾杯	
7月	休館日	
8火	休映日	
9水	14:00 青い山脈(新子の巻)	
10木	11:00 博多どんたく 14:00 續 青い山脈	
11金	11:00 博多どんたく 14:00 白痴	
12土	11:00 博多どんたく 14:00 河内山宗俊	19:30 エクスネ・ケディの幽体離脱 井手健介+楠木元空による ミニライブ
13日	11:00 めし 14:00 東京物語	
14月	休館日	
15火	休映日	
16水	14:00 お嬢さん乾杯	
17木	11:00 ドゥルの少年期 14:00 東京物語	
18金	11:00 ドゥルの少年期 14:00 山の音	
19土	11:00 ドゥルの少年期 14:00 麥秋(麦秋)	17:00 「FUGAKU」三部作
20日	11:00 晩春 14:00 白痴	
21月	休館日	
22火	休映日	
23水	14:00 深夜の歌声	
24木	11:00 大いなる路 14:00 春蚕	
25金	11:00 十字路 14:00 街角の天使	
26土	11:00 街角の天使 14:00 大いなる路	17:00 おもちゃ(無音映画)
27日	11:00 春蚕 14:00 十字路	
28月	休館日	
29火祝	11:00 おもちゃ(無音映画) 14:00 女神(無音映画)	
30水	休館日	
5/1木	休映日	
2金	11:00 女神(無音映画) 14:00 深夜の歌声	

企画上映/没後10年 原節子

企画上映/映画の中国 1930年代

イベント上映/楠木元空と青山真治・「BAUS」その後

通年上映/午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

通年上映/アーカイヴ発見

自主上映のお知らせ

■福岡映画サークル協議会例会

『ある一生』(2023年/ドイツ・オーストリア/115分)

日時:3月30日(日) ①11:00～②14:00～

料金:前売 1300円/当日一般 1500円/シニア 1200円※
中高生 800円※/障がいのある方 1000円※(※は当日のみ)

主催:詳細お問い合わせ:福岡映画サークル協議会 TEL:092-781-2817

イベント上映

楠木元空と青山真治・「BAUS」その後

■映画『BAUS』公開記念 井手健介&楠木元空 幽体離脱ツアー

4月12日(土) 主催:VOICE OF GHOST

19:00 受付・当日券販売開始・開場

19:30 映画「エクスネ・ケディの幽体離脱」(2024 / 20分)

上映後、井手健介&楠木元空によるミニライブ(40分予定)

◎料金:前売り=3,500円 当日(現金のみ)=4,000円

イープラスにて前売販売

詳しくはVOICE OF GHOST公式サイト(voiceofghost.com)をご確認ください。

楠木元空

(ほきもと・そら)

1992年埼玉県生まれ。多摩美術大学映像演劇学科卒業。主な監督映画に『はるねこ』(2016)、『はだかのゆめ』(2022)。2019年にはバンド「Bialystocks」(ピアニストックス)を結成。映画、音楽、小説などジャンルにとらわれない横断的な活動を続ける。最新監督作『BAUS 映画から船出した映画館』が3月21日(金)より全国公開。



井手健介

(いで・けんすけ)

音楽家。東京・吉祥寺バウスシアターの館員として爆音映画祭等の運営に関わる傍ら、2012年より「井手健介と母船」のライブ活動を開始。2020年「Exne Kedy And The Poltergeists」という架空の人物をコンセプトとした2ndAL『Contact From Exne Kedy And The Poltergeists(エクスネ・ケディと騒がしい幽霊からのコンタクト)』をリリース。



■映画「FUGAKU」三部作一挙上映

主催:福岡市総合図書館映像ホール・シネラ実行委員会

青山真治監督が、多摩美術大学の学生と制作した作品を特別上映。

4月19日(土) 17:00

「FUGAKU」三部作(計118分/監督:青山真治)

「FUGAKU1 / 犬小屋のゾンビ」 2013 / 日本 / 31分 / カラー

「FUGAKU2 / かもめ The Shots」 2014 / 日本 / 41分 / カラー

「FuGAK3 / さらば愛しのeien」 2014 / 日本 / 46分 / カラー

◎観覧料 ※当日券のみ・上映開始1時間前からシネラ前券売機にて販売します
大人=600円/大学生・高校生=500円/中学生・小学生=400円/福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員・障がい者の方および介護者の方1名=300円(要証明書提示)



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

- 博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
- 藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

助成: 公益財団法人 西日本シティ財団

発行:映像ホール・シネラ実行委員会

※グリーン購入法に適合している用紙を使用しています